

令和 7 年度「沖縄型堆肥品質向上事業」 委託業務仕様書

1. 総則

(1) 事業名

令和 7 年度「沖縄型堆肥品質向上事業」

(2) 事業の目的

本県の畜産経営の課題として、家畜排せつ物の処理に苦慮している現状があり、家畜排せつ物の適正管理および利用促進が求められている。そのため、本事業では堆肥品質向上策を検討し、持続的な畜産業の振興および資源循環型農業を推進することを目的とする。

当事業は、令和 7 年度から令和 9 年度までの 3 年間の計画であり、当仕様書は、1 年目（令和 7 年度）の取り組みについて示したものである。

(3) 委託契約期間

契約締結の日から令和 8 年 3 月 13 日まで

(4) 令和 7 年度委託上限額

委託業務に係る提案上限額は、12,611 千円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

なお、当該金額は、企画提案のために提示する金額であり、契約金額ではない。

2. 業務内容

以下の内容について業務を委託するが、沖縄県の現状を踏まえて提案すること。

(1) 計画準備

本業務の目的を十分理解し、実施方法、スケジュール等について記載した業務計画書を作成する。

(2) 堆肥需給実態調査

堆肥の需給状況を把握するための実態調査を行い、持続的な畜産業の振興および資源循環型農業を推進するための基礎資料とする。実態調査では、県内全域における堆肥生産及び活用実態、堆肥センター等における生産堆肥の成分・肥効、生産堆肥の品質向上及び耕畜連携事例の作出に向けた改善案の検討等を目的とした各種調査を対象とする。

【提案事項】

上述の基礎資料を得るために有効となる、堆肥生産者や耕種農家に対する実態調査手法を提案すること。

(3) 耕畜連携の事例作出に向けた調査及び検討

耕畜連携の事例作出に向け、県内各地域における耕畜連携の推進状況の実態を把握し、今後の推進方向の検討や支援を行うための基礎資料とする。加えて、堆肥品質向上を目的とした堆肥生産者への支援、改善後の堆肥を活用した当該地域内における耕畜連携事例の作出に向けた支援を行う。

【提案事項】

耕畜連携における現状及び今後の推進方向等について提案すること。

(4) 講習会実施による人材育成

畜産振興に係る人材育成を図るため、堆肥品質向上を目的とした講習会を1回以上開催する。

【提案事項】

畜産振興に資すると考えられる講習会の内容や方法について提案すること。

(5) 沖縄県堆肥センター協議会の開催

沖縄県堆肥センター協議会の開催運営を1回行い、県内堆肥センター及び関係者間における連携強化を図る。

【提案事項】

資源循環型農業に資すると考えられる沖縄県堆肥センター協議会での検討内容について提案すること。

(6) 耕畜連携検討委員会の開催

耕畜連携検討委員会の設立、設置要綱や委員会資料の作成など、開催運営を行う。当該委員会は最終年度までの事業進捗状況の確認や内容の諮問を行うものである。令和7年度は2回開催する。

【提案事項】

構成員、開催回数・時期や開催内容等の提案を行うこと。

(7) 報告書作成

(1)～(6)の委託業務を盛り込んだ報告書を作成し、以下のとおり提出すること。

ア 納入品

- ① 報告書：A4縦（枚数は指定しない） 6部
- ② 報告書概要（ポンチ絵可）：A3横（1～2枚） 6部
- ③ 上記の電磁記録媒体（CD-R等） 1部

イ 納入場所

沖縄県農林水産部畜産課

3. 打合せ

受託者は、発注者と十分な調整を行ったうえで、業務を実施するものとし、業務の進捗状況及び計画内容を報告するほか、畜産課担当者の求めの都度、報告を行うものとする。

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受託者の業務担当は業務打合せ簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について畜産課担当者と相互に確認するものとする。

4. 令和8・9年の実施予定項目

(1) 令和8年度[委託費：12,000千円程度（消費税及び地方消費税を含む）]

- ・計画準備
- ・堆肥需給実態調査
- ・耕畜連携の事例作出
- ・講習会実施による人材育成
- ・沖縄県堆肥センター協議会の開催
- ・耕畜連携検討委員会の開催
- ・報告書作成
- ・打合せ

(2) 令和9年度[委託費：12,000千円程度（消費税及び地方消費税を含む）]

- ・計画準備
- ・耕畜連携の事例作出
- ・講習会実施による人材育成
- ・沖縄県堆肥センター協議会の開催
- ・沖縄県産堆肥普及のための広報用資料作成
- ・耕畜連携検討委員会の開催
- ・報告書作成
- ・打合せ

5. 企画提案等の内容

企画提案書は、事業期間となる3年間分を提示すること。